

Densho Bato



公益社団法人
北九州市障害福祉ボランティア協会
〒804-0067
北九州市戸畑区汐井町1-6 ウェルとばた6階
北九州市立東部障害者福祉会館内
TEL 093-882-6770 FAX 882-6771
E-mail:XLZ02133@nifty.ne.jp
URL:https://ksvk.jp/
◇郵便局振替口座/福岡 01740-4-8846
◇福岡銀行 戸畑支店 普通口座/2130527
公益社団法人北九州市障害福祉ボランティア協会

◆第43回定期総会を終えて

2~3P

北九州市障害福祉ボランティア協会
常務理事 宮崎 浩

◆障害者差別解消法～合理的配慮とは?～

4P

「福祉すごろく」を使って障害者の社会参加をみんなで考えよう!

北九州市障害福祉ボランティア協会
障害者差別解消法啓発担当理事 竹田 英樹

◆「なんちゃってバリアにチャレンジ日記①」

5P

～電動車いす編～

古賀由美子

◆MYフレンド

6P

「権威のAIより支援のAIを!」

樋口 健一サポーター

◆ボランティア募集・お知らせいろいろ

7P

◆協会カレンダー

8P



座標軸

この春、身内の不幸があり、上京することがありました。葬儀を終え重い荷物を手にし、足も悪く歩くことに難儀をしていたため、たまたま駅構内でジャパンタクシーを見つけ、3人で後部席に2人、助手席に1人と分かれて乗ろうとしたところ、運転手から後ろには3人乗ることができなかったので助手席はだめだと言われ断られてしまいました。荷物があるので話しても聞き入れてもらえず、仕方ないと車外で立っているとドアを閉められ車は発進し立ち去ってしまいました。助手席への乗車は、万が一にも運転手が危害をうけてはならないので乗車を断られると聞いたことがありましたが、喪服を着た者が危害を加えることとはおおよそないのだと不満に思えました。

ジャパンタクシーは「さまざまな人が利用しやすいタクシー車両であることを国が認めるユニバーサルデザインタクシーの認定要件に適合している車両」と説明されています。ケガや障害がなく、足を悪くして歩くことに支障のある程度ではダメなのか、車いすや杖などを使っていけば親切な対応をしていただけなのかと思った次第です。乗客に丁寧な説明をしていただければこんな不満を持たずにいきましたのに?新しいことは定着するまでに時間がかかりそうですね。

(K.O.)

第43回定期総会を終えて

北九州市障害福祉ボランティア協会
常務理事 宮崎 浩

令和6年5月25日(土)

東部障害者福祉会館にて
ボランティア協会(以下ボラ
協)第43回定期総会を開
催しました。

議事の内容について報告
いたします。

令和5年度の事業は 「地域に根差して」

ボラ協は、数ある事業を
実施しています。なかでも
令和5年度は「地域に根差
し、地域を耕して福祉の風
土を広めていくこと」を目
的とした事業に力を注いで
きました。

地域の中に障害のある人
はたくさん暮らしています
が「障害のある人の暮らし
ぶりが見えない、見えにく
い」という現状を、まずは地



域の人たちに知っていただ
こうとの思いです。

企救丘市民センター・沢
見市民センターというモデ
ル地区にて障害当事者と地
域住民とで話し合える場
を持ち、障害のある人が地
域で生活することへの課題
を考える機会を作ってい
きました。

また、障害者パソコンサポ
ーター養成講座を市民セン
ターで開講したり、各区域で
の防災訓練に当該地域在
住の障害のある人に参加を
促し、避難先においてミニ手

話教室や障害体験を実施
したりと本年度の事業テー
マ「地域とつながる」を意識
した活動を積極的に進めて
いきました。

昨年5月、新型コロナ感
染症が5類に移行となった
ことで、2年間コロナ禍で延
期していた設立40周年誕生
祭をようやく開催しまし
た。66名の方に参加いた
だき、思い出の写真をなが
ら、これまでの活動の足跡
を振り返るとともにこれか
らの在り方について話し合
いました。「つないでむすん
で40年」ボラ協は障害のあ
る人もない人も、ともに対
等な関係を保ちながらいろ
いろな人が交わり合って活
動してきました。この設立
当初からの方針に改めて触

れ、これからも揺ぎなく活
動を進めていくことを確認
しました。

コロナが過ぎて 物価が上がって

令和5年度の収支決算
について、収入はほぼ予算額
を達成できましたが、収支
から見ると250万円のマ
イナス決算となりました。

設立40周年記念事業のた
め基本財産から取り崩し
た150万円を充てたと
しても、100万円のマイ
ナスです。

これは、コロナ禍を経て活
動が盛んになり、加えて昨
今の物価の急騰で支出が増
えたにもかかわらず、大幅
な赤字となる可能性をキャ
ッチし、早めの対応がとれな
かったこと。また、当初から
収入予算額を低く見積も
っていたことが考えられま
した。収支状況が、把握し
づらい経理システムであった
ことが要因にあり、今後は

この反省を受けて、そのシス
テムを見直していくことと
しました。

令和6年度事業は 「地域に根付く」

令和6年度においても、
地域とのつながりを意識し
た取り組みを続けます。

障害があっても一人の市
民として、自分らしく生活
できるという「地域共生社
会の実現」に向けて、これま
で育ててきた地域に根差し
た苗が、その地域に根付い
ていくよう事業を進めてい
きます。

なかでも「障害者差別解
消法」が広く市民に周知理
解できるよう普及アウトリ
ーチ事業に取り組みます。
今年4月より障害のあ
る人への合理的配慮の提供
が義務化されましたが、内
容の難しさもあってなかな
か浸透していません。そこ
でこの法律に関する講座や
説明会、冊子の作成、バリア

フリー情報など、こちらから積極的にリーチ(手)を伸ばしていかうと考えています。

**協会運営に
危機感をもつて**

ボラ協は会員の皆さんからの会費や寄付、そして北九州市からの委託事業費(下表参照)によって運営しています。

ところが、今年度よりこの委託費が減額され、かつ物価の高騰から当協会の財政面は厳しく、危機感をもつて運営しなければならぬ状況にあります。

そこで、イメージキャラクターの仔猫のボラちゃんをSNS上で利用したり、グッズを作ったりしてボラ協の認知度を上げるとともに収益につなげていくことを計画しました。

「このようなことが得意な方はいませんか？」
また、「この機関紙」でんし

よ鳩」につきましても年3回の発行とさせていたいただきます。その他の事業も縮小せざるを得ない状況にあります。ただ、費用対効果から単純に縮小するのではなく、私たちボラ協に求められるものを的確に把握しつつ事業の合理化を図っていきます。

**つながり重視の
事業展開**

令和6年度は、140万円のマイナス予算の計上となりました。当初からマイナス計上とした理由は、令和5年度100万円以上収入が追いつかず、また前記のように委託費が減額されたことから、根拠なくこれらの金額を補填するだけの収入は見込めないのではないかと恐れられ予算化できませんでした。

では、支出をどう抑えていくかですが、節約・節減は当然ながら事業を行う際

は他の団体と経費を分担したり、社会貢献に積極的な企業と協働するなどして、単独事業ではなく「つながり重視」の事業展開をしていきます。



そのなかで、今年度の重点事業である「障害者差別解消条例の普及アウトリーチ事業」を積極的に取り組んでいきたいと思えます。

しかしながら、この運営収入が見込めない場合は基本財産から150万円を限度に取り崩さざるを得ないことを総会で確認しました。

会費や寄付金という自主運営資金がとても大切に思われます。

ご支援ご協力のほど、どうぞよろしくお願ひします。

**令和6年度が
はじまりました**

以上の議案について、出席された方々から承認を受け令和6年度定期総会は終了しました。

総会の運営に

ご協力いただき
ありがとうございました

・基本理念朗読

手話の会新虹の会
会長 上田滋寛さん

・議長

テキスト訳サークル
こもれば

代表

江藤誠二さん

・議事録署名人

個人会員
大曲一徳さん

・団体会員

ふうせんバレーボール
振興委員会

永田芳子さん

永田芳子さん

永田芳子さん

北九州市等からの委託事業

北九州市障害福祉情報センター
障害福祉に関する様々な情報を収集発信をしています。

北九州市障害者

ボランティア活動促進事業
障害のある人がボランティア活動をする時の支援をしています。

障害児の長期休暇対策事業

障害児及びその家族を対象とした余暇活動を支援しています。

北九州市障害者パソコン

サポーター養成派遣事業
障害のある人にパソコンやスマホなどの操作に関する支援をしています。

国際車いすバスケットボール

大会会場運営ボランティア
総合案内や観客誘導などのボランティア活動を調整しています。



障害者差別解消法 合理的配慮とは??
 「福祉すごろく」を使って
 障害者の社会参加をみんなできよう!

定期総会第2部の研修
 会は参加者の皆さんと「福
 祉すごろく」をして盛り上
 がりました。

ボランティア協会(以下ボ
 ラ協)障害者差別解消法啓
 発担当理事の竹田英樹さん
 に、「福祉すごろく」を作
 った経緯をお聞きしました。

2016年(平成25年)
 に施行された障害者差別解
 消法が定義した2つの差別

- ①「不当な差別的取り扱い」
- ②「合理的配慮の提供」

②の合理的配慮の提供は
 今までは『努力義務』になっ
 ていましたが、2024年
 4月(令和6年)に『義務
 化』されました。ただし『義
 務化』されたとは言え、現実
 問題として「合理的配慮」

の提供を求めてもすぐには
 対応が難しい場合もあり、
 事業者だけでなく私たち市
 民みんなが考えないといけ
 ない問題が多くあります。

そこで、講師が一方的に「合
 理的配慮の問題点はこうで
 す」と講義するのではなく、
 『問題点を考えること』が大
 切だと思い、「すごろくとい
 うゲームを通して大人も子ど
 もも参加者がみんなでき
 られるようにボラ協の「福祉
 すごろく」を作りました。

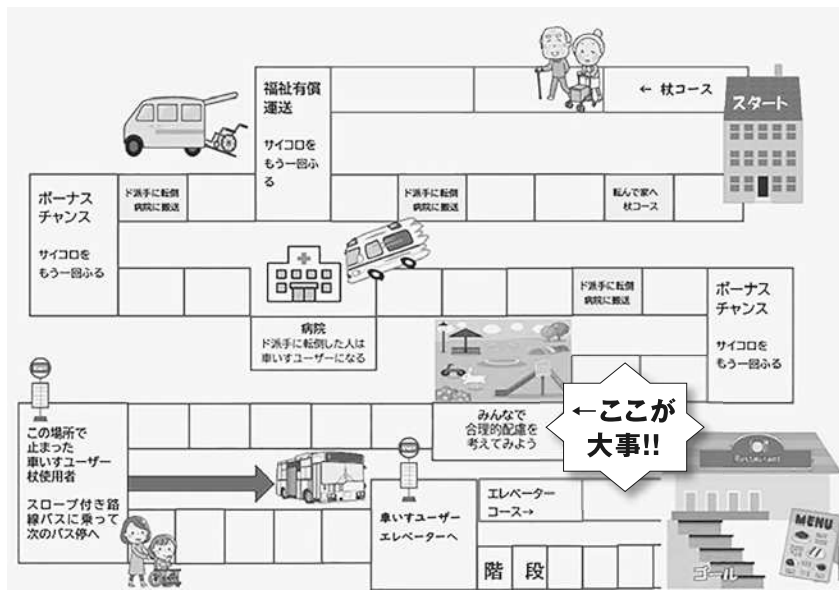
【福祉すごろくの内容】

ご近所の高齢者数人で、
 おいしい料理を提供する評
 判のレストランに食事に行く
 ことにしました。

しかし、そのレストランは1
 階が駐車場で2階までの長い
 階段をあがらなければ食
 事ができません。

レストランまでの長い道の
 りは、足腰が弱くなったA男
 さんやB子さんにとってはハ
 ードルが高い距離ですが「こ
 れもリハビリだ!」と励まし
 合いながら出発することに
 しました。

道中では、転倒して杖歩
 行になる人やはげしく転ん
 でしまって車いす使用者に
 なる人も…。



果たしてみんなはレストランまで行きつき、
 おいしい食事を楽しむことができるでしょうか?



広告



SKC 会計グループ
 税理士法人 SKC

税務代理業務 ・ 税務相談業務

グループ会社

〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町3番3号
 TEL. 093-482-5588 / FAX. 093-482-5566
<http://www.sakaieiei.co.jp/>

株式会社さかい経営センター 株式会社北九州経理代行センター
 一般社団法人 相続・贈与相談センター北九州

お店の経営者やお店で働いている人：講演会に視覚(聴覚)に障害がある人が申し込みをしてきたけどどうしたらいいの？など…

お客さんに合理的配慮を頼まれて対応が分からなくて困ったこと
「本当はどうすれば良かったの？」
「これから、相談があった時にはどうしたら良いのかな？」など最近、事業者の方たちからのご相談や声が増えてきています。実際の内容によっては適切に専門機関や団体につないだり、一緒にどうしたら良いかを考えたり、ということにボラ協は積極的に関わることになっています。

今後アイデアを出しあって合理的配慮をした事例などを紹介するコーナーとして皆さんからの情報提供もよろしくお願いします。
第二回は電動車いすを使用している古賀由美子副理事長の体験談を紹介いたします。
ちょっとした配慮や工夫で買い物やお食事ができたり、講演会に参加していただくこともできるのではないのでしょうか。
まずはお気軽にご相談ください。



なんちゃってバリアにチャレンジ日記
〜電動車いす編〜
①

あなたの趣味は？と尋ねられたら「気のおけない友人たちと旅行をしたり、久しぶりに会う活動の仲間たちとおいしいものを食べながらお喋りをしたり」と答えているのですが、年齢を重ねるごとに身体的機能が落ちてきて…
それに反比例して何をするのもバリアを感じてしまっています。それでもたくさんのボランティア活動の仲間たちのサポートやいろいろな分野での情報通の皆さんからのバリア攻略法などの情報を集めてちよつとした冒険旅行にチャレンジしたりしています。

最近ではバリアフル(バリアだらけ)のお店に行つておいしい食事を楽しむことができまして。次回は具体的にお店の方とやりとりをしながらバリアにチャレンジした体験を聞いてください。「もつとこんなチャレンジ方法もあった」とか「自分だったらこうするのに」など、皆さんのご意見や経験も教えていただきながら「バリアをなくすつてどういうこと？」を一緒に考えてみませんか？

古賀 由美子

【広告】 相続・生前贈与、新規開業、事業承継 法人設立、医業会計、社会福祉法人会計等



税理士 松本会計
法人



TEL 093-691-8888

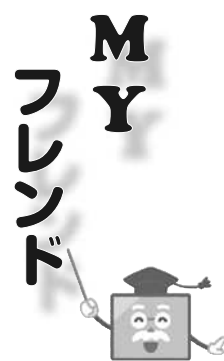
初回相談無料！お気軽にお問い合わせください

〒807-0874 北九州市八幡西区大浦1丁目5-17

<https://www.matsumoto-taxoffice.com/>

こちらの看板が目印です→

税理士法人 松本会計



今回は正会員で障害者パソコンサポーター(以下パソコンサポ)の樋口健一さんをご紹介します。

—パソコンサポの登録は—
今年3月までパソコンサポーター養成講座を受講しました。第21期生として登録証をいただいたばかりで、まだ活動はできていません。

—現在パソコン関係の仕事—
をされているのですか—
昨年からは北九州市内の小中・高校のICT支援員(※学校現場におけるICT機器活用・情報化推進のサポートをすること)をしています。5年前に九州工業大学(飯塚キャンパス)のICT支援関係講座の履修生となりました。教育実習では女子児童がよくできてたように思います。高齢者のiPad講座はものすごく熱心でやる気満々の

方々でした。年齢や性別は全く関係ないことを実感しました。その後福岡県の障害者IT支援講座を受講しようと思っていたところ、北九州市ではボランティア協会がパソコンサポーター養成講座をしていると知り、応募しました。わたしにとってはこの講座の情報が出前講座の情報として届いたのが嬉しかったです。

権威のAIより支援のAIを!



樋口 健一さん

—パソコンサポの印象は—
パソコン含めていろんな情報教育を勉強した関係で障害の有無や年齢は関係ないと思っています。それぞれの使いこなしについては様々な関わり方があって良

いし、サポートするという気持ちより、自分自身の勉強になるというのがいちばん大きいです。

—北九州大学でも講座を受講したとか—

i-Designという社会人限定の履修生となりました。「こころの科学」という分野は、心理学分野の論文作成も含めて、結果としてICT支援員にも役立つと思います。

—講座に対して思うことは—

昨年、市民センターでパソコンの出前講座がありました。そのおかげで入りやすかったです。各区で2ヶ所ずつくらい開催されたら、登録者は少ないかもしれませんが、もっと普及すると思うし、何より障害のある人を理解する良い機会になると思います。

—ボランティアについて—

ボランティアは余力でいいと思っています。自己犠牲をしてもするものではなく、パソコンサポも後に続く人が増えたらうれしいですね。

—初めての総会の感想は—

今年度会員になって初めての総会でした。私のような者でも参加しやすい雰囲気、第2部の研修の合理的配慮を理解するための体験型ゲーム「福祉すごろく」がおもしろかったです。答えが深く印象的でした。

—出身は—

北九州市生まれです。転勤族で九州一円は宮崎、大分以外は行きました。それぞれの土地を楽しめたと思います。

—趣味は—

映画を観るのが好きです。でも最近では行けてないです。長崎にいた頃は絵本の読み聞かせをしていました。大学生が企画してバックで演奏している前で本読みをしたこともあります。また、応急救命の普及員や、防災士も持っています。まずは家族を守るためなのですが、困っている人がいたら助けたいと思います。

聞き手 森山幸恵

広告 介護サービスの相談・サービス事業所との連絡調整・要介護認定の代行申請も行います。

●デイサービス ●ケアプラン作成
●訪問看護 ●グループホーム
●訪問介護 ●在宅介護無料相談

●介護付有料老人ホーム

株式会社 シダー <http://www.cedar-web.com>
 〒802-0042 北九州市小倉北区足立2丁目1-1
 TEL 093-932-7005 FAX 093-932-7015

イベントの運営ボラ募集!



◆障害児の長期休暇対策事業のボラ募集!

北九州市の特別支援学校に通うお子さんを対象としていろんなイベントを企画・実施しています。今回は映画館(1スクリーン)を貸し切りにして受付・案内・見守りなどをしてくれるボランティアを募集します



◆第1弾 映画鑑賞会

(1日だけの参加でも大歓迎です!)

◇8月4日(日曜日)

- ・ユナイテッド・シネマなかま16「アンパンマン」

◇8月18日(日曜日)

- ・シネプレックス小倉「クレヨンしんちゃん」

◇事前研修をしますので初めてでも大丈夫!

- ・研修日程については要相談

※イベント企画をしてみたい方も募集しています

◆第21回北九州チャンピオンズカップ国際車いすバスケットボール大会開催会場運営ボラ大募集!!

11月8日(金)~10日(日)の3日間、一緒に会場運営(総合受付・観客誘導など)をしてくれるボランティアを募集します。1日だけの活動でも大歓迎!!

またボランティア活動が初めてでも事前研修があるので安心して参加できます

よりよい大会運営のために皆さんの応募を心よりお待ちしております

◎募集締切日:8月31日(土)

定員になり次第締切

◎開催場所:北九州市立総合体育館

★お問合せ、お申し込みはお気軽に事務局まで!(共通)

電話:093-882-6770 メール:XLZ02133@nifty.ne.jp

パソコン・スマートフォンなどで障害のある人の困っていることをサポートします!!

◆パソコン・スマホ・周辺機器など

障害があるために設定や基本操作について支援を必要とする方に障害者パソコンサポーターがあなたのご自宅や公共施設などでサポートします。😊

(ご依頼には登録が必要です。まずはご連絡ください)

◆毎週水曜日パソコン・スマホ相談会を実施中!

日時:毎週水曜日(祝日除く)10時~16時

場所:北九州市立東部障害者福祉会館

(戸畑区汐井町1-6ウエルとばた6階)

※事前予約が必要、料金は無料

お気軽に事務局までお問い合わせください



会員更新のお願い

新年度になりました
会員の更新手続きをお願いします

◆正会員・年会費
個人/3,000円
団体/4,000円

◆賛助会員・年会費
個人/(一口)3,000円
団体/(一口)4,000円
(何口でもOK)

ボランティア登録者の新規・更新の方も大募集!

※令和6年度ボランティア活動保険について

ボラ協で加入手続きができます

(毎年4月~翌年3月までの1年間¥500)

広告

車いすバスケットボール チームメンバー募集!



CORE Corporation 有限会社コアは、上記バスケットチームを応援しています

ご協力・ご提供ありがとうございました。(敬称略)

○ご寄付(公益社団法人への寄付は、寄付控除の対象となります)

- 赤崎 雅仁 岩橋由美子 岡田 和敏 古賀由美子 杉森美紀子
- 竹田 英樹 土井 正嗣 中原 祐子 永井 久子 西村 邦子
- 羽地 良一 藤本 新一

○使用済み切手・テレカ・ハガキなど

- 泉 昭子 入澤千恵子 牛島実基子 岡田 和代 大曲 一徳
- 佐野 哉夫 下田 猛 白川 長廣 杉本 和代 高田美知子
- 谷村木支子 日隈あけみ 宮島 洋子 山内 英樹
- 永丸市民センター 大平メディカルケア病院
- とびはた村 国際ソロプチミスト北九州―南

株式会社イマナガ 関門製糖株式会社

有限会社コア 合同会社愛悠福祉会(真鍋順子)

税理士法人松本会計

一般社団法人北九州市老人クラブ連合会

北九州手話の会新虹の会 北九州市障害者基幹相談支援センター

北九州市点訳音訳ボランティア連絡協議会(鳥羽啓子)

北九州創声会 北九州市立東部障害者福祉会館

北九州市難聴者・中途失聴者協会(谷口啓恵)

北九州若者サポートステーション

福祉用具プラザ北九州 八幡東区役所保護課

○バザー品

- 岡村 正子 公文真理亜 松尾 清美 吉田 栄
- 社会福祉法人北九州あゆみの会

協会カレンダー

4月

- 7日(日) 北九州市視覚障害者自立推進協会あいず「春のつどい」参加
- 11日(木) イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン贈呈式(宮崎)
- 26日(金) 令和6年度社会参加推進協議会(宮崎)

5月

- 1日(水) 常任委員会
- 7日(火) 決算理事会
- 9日(木) 障害福祉団体連絡協議会常任委員会(岡田)
- 15日(水) 音訳・点訳ボランティア養成講座(宮崎)
- 17日(金) 車いすバスケットボール大会リーダー会議①
- 20日(月) 北九州視覚障がい者(児)支援連絡会(宮崎)
- 23日(木) 国際車いすバスケットボール大会 第1回実行委員会(竹田)
- 25日(土) 第43回定期総会
- 26日(日) 第62回北九州市障害者スポーツ大会【後援】
- 30日(木) ウェルとばた入居団体連絡会「合理的配慮」研修(竹田)

6月

- 1日(土) 障害福祉団体連絡協議会 第27回定期総会(岡田・宮崎)
- 4日(火) 北九州市手をつなぐ育成会 第46回総会(岡田)
- 5日(水) 八幡東区いきいき21推進協議会(宮崎)
- 9日(日) 厚生労働事務次官 大島一博氏講演会参加
- 21日(金) 障害者の地域社会参加推進会議⑭
- 22日(土) 移動支援問題検討会①

7月

- 23日(日) 北九州手話の会新虹の会研修会(宮崎)
- 24日(月) 差別解消アウトリーチ事業検討会①
- 27日(木) 北九州市社会福祉協議会評議員会(宮崎)
- 4日(木) パソコンサポーターフォローアップ研修
- 10日(水) 余暇活動支援者連絡会
- 21日(日) 障害のある子どもたちへのボランティア講座【共催】
- 23日(火) (社福)北九州市手をつなぐ育成会虐待防止委員会(古賀)
- 24日(水) 常任委員会